

それに従い事業計画等も提出していただいている。しかしながら、会社それぞれ経営計画等もあり、中長期的な視点で判断すると、努力していただいていると評価している。企業誘致に関しては、雇用も重要であるが、地域企業に対するさまざまな波及効果、経済効果等もあることから、総合的に判断して支援していきたいと考えている。

中心市街地活性化法改正の影響は

Q 昨年度、改正中心市街地活性化法が施行されたが、旧法の下でTMO構想に掲げられた事業は、今後どのように引き継がれていくのか伺う。
A 新法においては、総合的なまちづくりの視点で中心市街地の活性化を図るといった概念が打ち出された。まちづくり全体を考える組織を設立することを中心に据えており、さまざまな分野の関係者

で構成される協議会において、都市機能集約のあり方等を協議することになる。旧法の下でのTMO構想に掲げられた事業計画等は、背景となった法律が改正になったことでの下でのまちづくりにおいても大きな財産として引き継がれるだろうとされている。新法の下でのまちづくりには、さまざま

なハードルもあることから、商工会議所等とも連携を取りながら、行政のみならず地域全体で検討していかなければならないと思う。

学区再編の検討内容と今後の取り組み

Q 小中学校学区再編成等検討委員会における話し合いの内容と今後の取り組みについて伺う。
A 学区の再編成に当たっては、子供の発達の視



中心市街地に位置する親水公園「大堰川プロムナード」で行われた「どこでも出前」サービス

点に立って検討を行っている。学校は、生まれて初めて出会う本格的な集団生活の場であり、その中で多くの仲間・教師に出会い、そこから学んでいくものがたくさんあるのではないかとこの視点から、学校には一定規模が必要であるとの御意見を検討委員会からいただいたところである。今後は、教育委員会としての考え方を地域で説明し御理解をいただくよう努力しながら、地域からいただいた意見を基に、さらに検討委員会において議論を深め、よりよい方向付けをしていきたいと考えている。

国保税2割軽減の現状と今後の方向性

Q 国民健康保険税における軽減措置のうち申請主義をとっている2割軽減について、申請の現状と今後の方向性について伺う。
A 昨年度における2割

軽減の対象件数は、2,450件で、そのうち1,687件の申請があった。申請率にして68・86%である。現在、7割軽減と5割軽減について職権で軽減を行っているが、制度改正により、来年度からは、2割軽減についても職権で軽減が行われる見込みである。

地域密着型サービスへの対応

Q 昨年度の介護保険法の改正により創設された「地域密着型サービス」



桜台小学校において学校選択制にかかる説明会が行われました

においては、事業者の指定や指導・監督を市町村が行うこととされた。十分な対応が取られているか伺う。
A 昨年度は、指定した事業所に法で定められた職員が配置されているか等について、書類での審査を行った。今年度は、現地に向いて、職員の配置が適正であるか、人権等に配慮した適正な運営がなされているか等について審査していく。これまでの指導・監督は、県が行っていたことから、その支援を受けながら、同レベルの指導・監督ができるように努める。

市政マゴが聞きたい

いっつぱはん質問

本定例会での一般質問は、9人の議員が登壇し、さまざまな角度から市政をただしました。質問(Q)と答弁(A)を要約してお知らせします。

絶滅危惧種ゼニタナゴの保護は

市・事業者・市民の役割を検討



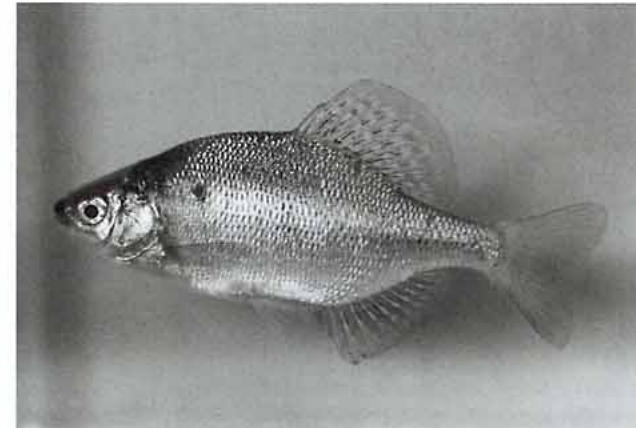
川村 伸浩 議員 (明和会)

Q 環境省レッドデータブックIAランク(※)に指定されているゼニタナゴは、県内では唯一本

市に生息している。市の貴重な財産と考えるが、その保護と環境保全について伺う。
A (生活環境部長) 次世代に引き継ぐ貴重な財産と認識しており、現在策定中の「環境基本計画」の中で、自然環境を保全するための市・事業者・

市民の役割を検討している。また、今後とも地域住民、関係各機関・団体との協働による保全活動への支援に努めていく。
岩手No.1の評価は
Q 市民が満足し、市民が誇れる花巻を目指し、市長は自らのマニフェス

トで「岩手No.1」を掲げている。政策の進捗よく率と、市民の満足度の視点からの評価について伺う。
A (市長) 109のマニフェスト項目のうち、本年度中までに達成予定のもの55件で、進捗よく率は約50%である。また、満足度は、市民アンケートの結果、昨年度より向上している。今後も任期中の達成と、市民満足度の向上に向け努力していく。



絶滅が危惧されているゼニタナゴ

※「IAランク」=絶滅危惧IA類のことで、日本国内において「ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い」個体群を指す。